

【Aグループ】

高齢者も若者も暮らしやすい街に！

- ・若狭の重要なお年寄りを探せプロジェクトを！
- ・若狭のお祭り！活力がある！住みたかったが若者が住める場所がなかった
- ・ドミトリーのモラルづくり 法規制も必要ではないか？
- ・若い住民が若狭を指定して住みに来る！
- ・職人の街若狭 かつてはそうだった！
- ・漆器のまちだったが... 若狭と言えば のまち...
- ・若狭の若者を活用して街づくりを考えよう！
- ・海岸～ウォーキングから検査場にスポーツ施設を！
- ・歴史・文化の掘り起こし！古老を探して若者で聞き取り調査を始めよう！
- ・若者と地元お年寄りがもっと話し合おう！
- ・若い人たちが帰って来る時、家を建てる場所がない
- ・人口が10年前と減っている？Why？Data！！歴史・文化に詳しい人たちを掘り起こし



街づくりにもっと工夫と活気を！

- ・宮古、八重山、山原からの寄留民が多く、ちょっとまとまりが少ない
- ・道沿いのプランターをもっと工夫しよう！例：ブロック塀に付ける等

- ・外国人を迎える場所というテーマが前面ではダメ！地域住民が住みやすい街を求めないと！
- ・外国人客がどのように若狭を往来するのか知りたい！
- ・外国人がいっぱい来る！道が広くなって街が変わる！

- ・好きなお店？スーパーを誘致できないか？
- ・検査場を将来「道の駅」「テンプス館」にできないか？外国人と住民のために
- ・検査場を有望な企業に買ってもらいたい良い施設に！

地震津波に強い0m地帯

- ・津波被害を防ぐため、避難場所を知らせ誘導するシステムを！
- ・0m地帯、地震の際の避難場所をしっかりと明示！英語、中国語



1. お年寄りがもっと住み良い街にするには？



2. 若者が定着するには？



3. 外国人を迎えるには？



4. 好きなお店が増えるには？

安全で快適な地域生活を支える道路・交通環境づくり

地域内道路には歩道が殆ど無く、メイン通り（旧でいご通り）の歩道は狭くてホルトノキによる歩道のアスファルトの盛り上げや落葉等の問題がある。そのため、ベビーカーや車椅子等も通れるような、安全・快適な歩行空間が望まれる。

具体的には...

- ・一方通行化による歩道幅員の確保
- ・グリーンベルト（歩道が設けられていない路側帯を緑色にカラー化）による歩行空間の確保
- ・松山線の街路樹の選定

現在でも朝夕の交通渋滞があり、さらに交通量が増加すると、地域内の通過交通が懸念される（今でもすごいスピードで生活道路を走る車がある）。生活道路の安全確保のために、地域内の通過交通の規制が望まれる。

具体的には...

- ・進入車両の規制
- ・時間帯による制限（子ども達の登下校時）
- ・車の大きさ制限

現在の交通量、将来の交通量予測のデータの情報が、地域に入っていない。皆で一体となってまちづくりを進めるためにも、地域への十分な説明や情報提供が望まれる。

具体的には...

- ・松山線の拡幅後の交通量
- ・沈埋トンネル開通後の交通量
- ・旅客船バースによる観光客の増加量 等

交通量の増加による騒音等の交通公害、旅客船バースでのタクシーの客待ちによる渋滞等が懸念される。

松山線の中央分離帯によって、若狭地区が分段される懸念がある。

観光客を迎えるまちづくり

観光客がただ通り過ぎるだけではなく、地域内に滞留してお金を落として頂く仕組みが必要。そのためには、観光客が歩きやすい環境整備や魅力的な店舗の誘致等が望まれる。

具体的には...

- ・ハブ駐車場の整備
- ・公園の活用
- ・ミニ水族館
- ・メイン通りに観光客を対象とした店舗の誘致
- ・大型ショッピングセンターの誘致（地元の店舗と共存）
- ・風俗店の出店規制

観光客への対応と併せて、若者の雇用の促進が望まれる。

具体的には...

- ・観光ガイドの養成
- ・通訳ガイドの養成 等

ハード面だけでなく、ソフト面で観光客を歓迎する手法を検討する必要がある。

具体的には...

- ・観光客に対するイベントの開催
- ・外国だけでなく本土からの観光客への対応を検討 等

その他（生活環境の改善）

環境やコミュニティ等、地域の生活環境のさらなる改善が望まれる。

具体的には...

- ・ホームレス対策
- ・犬・猫対策（臭い、フン）
- ・公園に桜の木を増やしたい
- ・コミュニティ活動の活性化